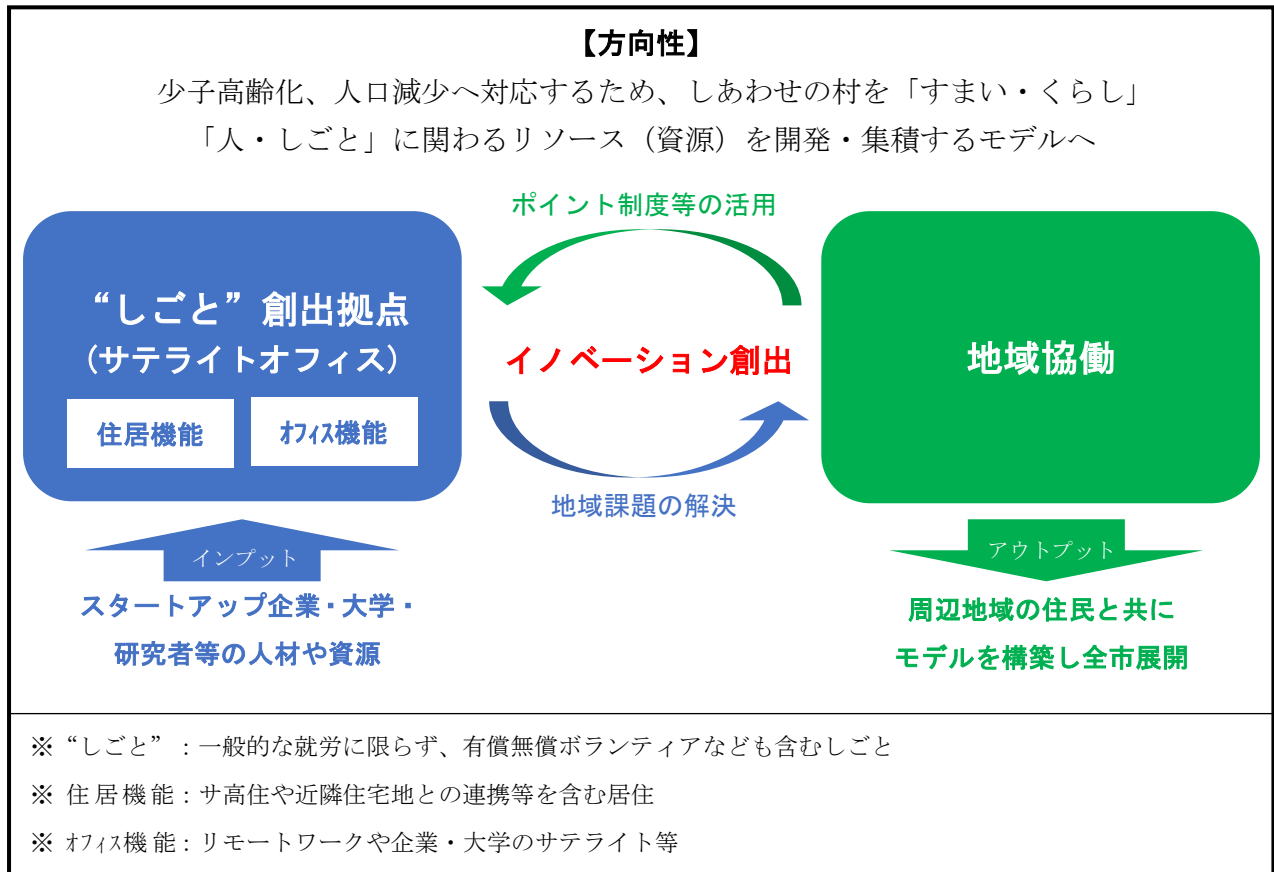


“しごと”創出拠点の整備・“しごと”と地域がつながる仕組み（案）



（ポイント1）しあわせの村の“しごと”創出拠点の整備

- ① サテライトを拠点に、村内や外部から呼び込んだ「しごと」を分析、UDの観点から、超短時間雇用など多様な働き方の創出を支援
- ② 様々な企業や研究機関のサテライトの誘致を展開、オフィススペースとともに、附属住居を整備、サテライトオフィスの利便性を向上
- ③ 「すまい・暮らし」のモデルとするためには、「周辺地域に住まう住民との連携」「地域モデルとなるコミュニティ作りの仕掛け」「新たな技術・イノベーションの活用」が必要

（ポイント2）しあわせの村で“しごと”と地域がつながる仕組みの構築

- ① 村内の“しごと”の情報提供とマッチング、ポイント制度の構築
- ② 健康づくりメニューの提供やポイント制度の構築
- ③ 余暇活動等を通じたコミュニティ活動の場の提供

（メリット）

- ① 人的資源として、村内で活動する新たなプレイヤーを増やすことができる
- ② 人材の呼び込みと共に、常に新しい技術・取り組みや情報も資源として入ってくる
- ③ 利用施設として、コアユーザーの獲得・組織化

（課題）

- ① しあわせの村内から始まる取り組みを地域へ広げていくインセンティブの設計
- ② 個々の取り組みについて個別に評価を実施することが困難